

〈シリーズ　ケアをひらく〉

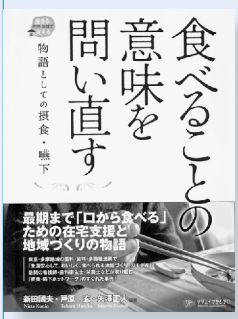
カウンセラーは何を見ているか

信田さよ子＝著
本体 2000 円＋税
医学書院　☎ 03－3817－5657

「聞く力」はもちろん大切。しかしプロなら、あたかも素人のように好奇心を全開にして、相手を「見る」ことが必要だ。では著者は何をどう見ているのか？「カウンセラーとは、バーやクラブのチーママ、占い師、そして新興宗教の教祖を足して3で割り、そこに科学的な専門性という装いをまぶした存在である」（本文より）を持論とする開業カウンセラーの第一人者である著者が、「強制」と「自己選択」を両立させる手法をあますところなく開陳する。漫画家・一ノ瀬かおるの挿絵にも注目。

食べることの意味を問い直す
物語としての摂食・嚥下

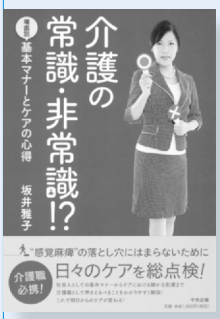
新田國夫・戸原玄・矢澤正人＝編著
本体 2200 円＋税
クリエイツかもがわ　☎ 075－661－5741



在宅医療のパイオニアと歯科医師たちによる、最期まで「口から食べる」ための在宅支援と地域づくりの物語。咀嚼・嚥下のリハビリテーションの有用性が言われるようになって、まだ日が浅い。多摩川保健所を中心とした多職種連携の取り組みなどを紹介。高齢者の「おいしい！」という笑顔のために！

介護の常識・非常識!?
場面別 基本マナーとケアの心得

坂井雅子＝著
本体 1800 円＋税
中央法規出版　☎ 03－3379－3861



現場で日々ケアを提供するスタッフは、〝感覚麻痺〟に陥っていないか？施設内で行なわれている業務は、一般社会では〝非常識〟と呼ばれるようなものになってはいないか？23歳で介護の世界に飛び込んだ著者が、自らの失敗と学びを紹介しながら10の介護場面、70のケアについて考える。「基本マナー」の見直しにも。

安心のペットボトル温灸

若林理砂＝著
本体 1500 円＋税
夜間飛行　☎ 0297－85－5381



ホット専用ペットボトルに80℃のお湯を入れる。これだけで手軽な温灸治療の準備完了。体調不良から、気分の落ち込みにまで効果を発揮する温灸を、火を使わず安全に在宅のセルフケアに取り入れよう。第2部では、健康でいるための漢方の基本を紹介。第3部の体質診断の活用で、ケアする人の体調管理にも！

病から詩がうまれる
看取り医がみた幸せと悲哀

大井玄＝著
本体 1300 円＋税
朝日新聞出版　☎ 03－5540－7793



「看取りの医者」を自認する著者が、78年間の人生で出会った人たちを見つめるなかから生まれた詩、心に浮かんだ先人の歌をからめながら、人の生老病死を考える。社会医学を学んだ視野の広さをもって、「ささやかな」誇りを感じさせることが終末期をよろめき歩く人の支えなのだ」（本文より）と、命の輝きに寄り添う。

©IGAKU-SHOIN Ltd, 2014

2026/11/11 09:35:25